

○決算委員会

予算費等承諾を求めるの件（七件）

件		名								参議院	
		昭和六十一年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）		昭和六十一年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）		昭和六十一年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）		昭和六十一年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）		付委員会	衆議院
"	"	"	衆	"	"	(衆)		(衆)		院議先	
三二天	三二天	三二六	三二六	国(第百八回会)	國(第百八回会)	六、二二七	六、二二七	六、二二七	六、二二七	月日提出	
(予)三二天	(予)三二天	(予)三二六	(予)三二六	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	付委員会	衆議院
承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	議委員会	衆議院
承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	承五六	議本会議	衆議院
三二天	三二天	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	付委員会	衆議院
承五九	承五九	承五九	承五九	承五九	承五九	承五九	承五九	承五九	承五九	議委員会	衆議院
承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	承五〇	議本会議	衆議院
				百八回国会 百九回国会 百十回国会 百十一回国会 衆繼続						備考	

（衆）は提出時の先議院

決算その他（七件）

備考欄記載事項は本院についてのもの

件名	提出月日	付委員会	参議院	衆議院	備考
昭和六十年度一般会計歳入歳出決算、昭和六十年度特別会計歳入歳出決算、昭和六十年度国税収納金整理資金受払計算書、昭和六十年度政府関係機関決算書	(第百八回国会) 六一三、元	六三、二九	六三、二九	六三、二九	百八回国会了
昭和六十一年度一般会計國庫債務負担行為総調書(その1)	(第百八回国会) 一三〇	七六	七六	七六	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産無償貸付状況総計算書	(第百八回国会) 一二七	一三〇	一三〇	一三〇	百九回国会了
昭和六十一年度一般会計歳入歳出決算、昭和六十一年度特別会計歳入歳出決算、昭和六十一年度国税収納金整理資金受払計算書、昭和六十一年度政府関係機関決算書	(第百八回国会) 二二七	二二七	二二七	二二七	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	大三、二九	三二六	三二六	三二六	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	二二九	三五八	三五八	三五八	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	一九九	三五八	三五八	三五八	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	一九九	三五八	三五八	三五八	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	一九九	三五八	三五八	三五八	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	一九九	三五八	三五八	三五八	百九回国会了
昭和六十一年度国有財産増減及び現在額総計 算書	一九九	三五八	三五八	三五八	百九回国会了

件 名	提 出 月 日	參 議 院		
		付 委 員 託 會	議 委 員 決 會	議 本 會 決 議
	大 三 二 元	大 三 二 元	大 三 二 元	大 三 二 元
備 考				

昭和六十一年度国有財産無償貸付状況総計算
書

昭和六十一年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管

使用調書（その1）（第百八回国会提出）

昭和六十一年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管

使用調書（その1）（第百八回国会提出）

昭和六十一年度特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額
総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）

昭和六十一年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管

使用調書（その1）（第百八回国会提出）

昭和六十一年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管

使用調書（その2）

昭和六十一年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管

使用調書（その2）

昭和六十二年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管

使用調書（その1）

委員長報告

ただいま議題となりました昭和六十一年度一般会計予備
費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）外六件
並びに昭和六十一年度一般会計国庫債務負担行為総調書
（その1）以上八件につきまして、決算委員会における審
査の経過及び結果について御報告申し上げます。

まず、予備費関係七件は、憲法及び財政法の規定に基づ
き国会の事後承諾を求めるため提出されたものであります
て、その内容は、昭和六十一年四月から同六十二年十二月
までの間において使用または増加の決定がなされた一般会

計、特別会計の予備費関係経費であり、その主な費目は、国民健康保険事業に対する国庫負担金、衆議院議員総選挙等経費、児童保護措置費等の不足を補うために必要な経費、並びに災害復旧、総理の外国訪問、主要国首脳会議の開催、老人医療費等補助等に必要な経費などあります。

次に、昭和六十一年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）は、昭和六十一年度に発生した災害の復旧事業の実施が同六十二年度に及ぶものについて、同六十一年度においてその事業費につき債務負担行為を行つたことについて、財政法の規定に基づき国会に報告されたものであります。

委員会におきましては、これら八件を一括して熱心な審査をいたしましたが、質疑の内容につきましては会議録によつて御承知願いたいと存じます。

質疑を終了し、直ちに討論に入りましたところ、日本共産党を代表して橋本委員より、昭和六十一年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）、同（その2）以上二件については賛成、他の予備費関係五件には反対するとの意見が述べられました。

討論を終局し、採決の結果、予備費関係七件につきまし

て、多数をもつて承諾を与えるべきものと議決され、また、国庫債務負担行為一件につきましては全会一致をもつて異議がないと議決された次第であります。

以上、御報告申し上げます。

昭和六十一年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1） (第百八回国会提出)

委員長報告

前ページ参照